

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

仙台市立錦ヶ丘小学校（仙台市）

【取組内容②】 課題設定場面と個別視聴を通じた課題解決場面におけるNHK for Shcoolの活用

【概要】NHK for Schoolの番組を導入場面で視聴し、番組で得られた情報を根拠に予想を立てたり、課題解決に必要な情報を得るために、個別に動画クリップ等を選択して視聴し、自分の考えを整理したりすることを通して、多様な情報を活用して課題解決する方法について学ぶ。

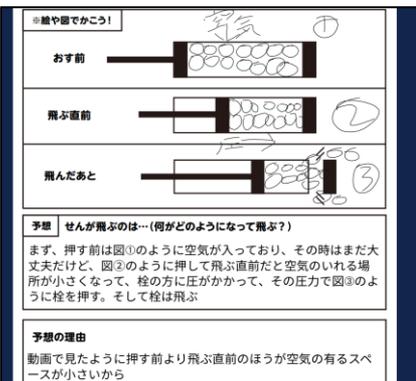
実践例① 「課題設定の共通体験として番組を視聴」



単元導入時、課題をつかませるために番組を一齐視聴させた。

その後、番組の情報を根拠に個人で予想を立て、全員の予想を共有しながらグループで話し合った。

番組の内容を共通の情報源として交流することで予想の妥当性を議論することができた。



4年理科で作成した予想カード



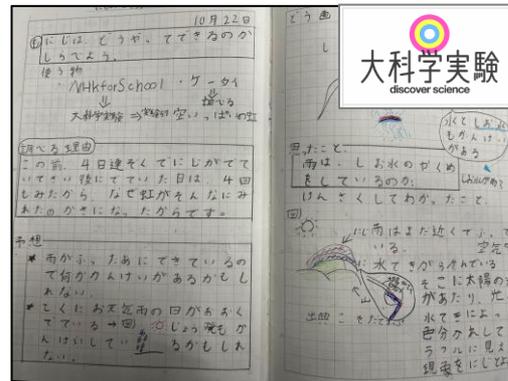
予想カードを共有し、共通点や相違点に目を向けさせる。

実践例② 「【確かめる】 【広げる】 個別視聴」



授業で視聴した動画はclassroom等でURLを共有し、児童自身が自由に見ることができるようにしている。

休み時間や家庭学習の際に視聴する児童もおり、児童自身で学びを確かめたり深めたりすることにつながっている。



番組を視聴して考えをまとめた児童の家庭学習ノート

視聴する番組や動画クリップに制限を持たせず、児童それぞれが興味関心等にに応じて視聴できるようにしている。